



楠隼中学校・高校だより

第8回体育祭 特別号

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

高校
中学校

〜エネルギー満点！見ごたえ満点！〜

晴天に恵まれた9月10日、楠隼校グラウンドにおいて、第8回体育祭を挙行了しました。昨年は、平日に生徒と職員のみで実施しましたが、今年度は、十分な感染症対策を行い、3年ぶりとなる有観客での開催となりました。颯爽と入場・整列する生徒たちに、保護者の熱い視線が集まる中、体育祭の開会が宣言されました。楠隼寮の1階を紅組、2階を白組とした中高混成の紅白戦は、応援団によるエールの交換を皮切りに、競技開始となりました。精選に精選を重ねたプログラムは迫力満点！ときには笑いも織り交ぜながら、全ての競技に全力で取り組みました。



中学生は、各学年特色あるプログラムで会場を沸かせました。中学1年生は肝付の歴史にちなんだ「薬丸野太刀自顕流演武」、中学2年生は高山の伝統行事である流鏝馬を楠隼流にアレンジした「楠隼流鏝馬」、中学3年生は「楠隼中ソーラン」を披露しました。



高校生は、鍛え上げられた身体で迫力ある走りを魅せてくれました。特に、全員参加のリレーの盛り上がりはとも見応えがあり、最後まで目が離せませんでした。そして、最終学年である高校3年生は、独自のプログラムを披露しました。これまで楠隼高校で学んだ知力、体力に加え、更には会場を沸かせる仮装力(?!)を大いに発揮してくれました。今後は、このエネルギーを受験に生かしてくれるのではないかと頼もしく思いました。



見応えのある応援合戦を繰り広げた応援団は、中学1年生から高校3年生の各学年代表による編成で、8月後半から時間をみつけては練習してきた成果を見事に披露してくれました。多くの制約の中ではありましたが、実りの多い体育祭となりました。